

事 務 事 業 評 価 シ ー ト

評価対象年度 平成 19 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	浄水場等維持管理事業				
担 当 課 係 名	企業局 工 務 課	工 務 係	作成者	田中 司	
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	安心・安全で潤いのある生活環境のまち			総合計画の ページ
	基本計画	水道の安定供給と施設の整備			
	主要施策	施設の維持管理			76
予 算 費 目	上水道事業 会計	1 款 上水道事業費用	1 項 営業費用	1 目 原水及び浄水費	
事 業 期 間	平成 年度 ~ 平成 年度	新規 / 継続の区分		継続	
性 質 区 分	☐ 市民サービス ☐ 公共事業 ☒ 施設維持管理 ☐ 補助金 ☐ 内部管理				
根 拠 法 令 等					
事 務 区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
運 営 方 法	☐ 直 営 ☒ 直営(一部民間委託) ☐ 民間委託(全部) ☐ 補 助				

【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	上水道区域内の給水対象者。
事業の目的・意図 (どういう状態にしたいのか)	上水道区域内の給水対象者に、安全で安定した良質な水道水の供給をするため。
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	水質検査、施設の巡回賃金、施設の維持管理等を行う。

【事務事業の推移】

(単位：千円)

	項 目		単位	18年度実績	19年度実績	年度実績	
効果	活動指標	委託料	円	4,233	4,108		
		薬品	円	3,917	3,799		
	成果指標	修繕料	円	13,199	4,148		
投下コスト	項 目		総事業費	18年度決算額	19年度決算額	年度決算額	
	事業費（人件費を除く）(A)		67,866	38,350	29,516		
	財源内訳	国 庫 支 出 金					
		県 支 出 金					
		地 方 債					
		そ の 他					
		一 般 財 源	67,866	38,350	29,516		
		人 件 費 (B)		—	7,853	8,071	
	職 員 数		—	1.0	1.0		
	職 員 平 均 人 件 費		—	7,853	8,071		
	(A) + (B) 投下コスト		—	46,203	37,587		
	単位コスト	活動指標1単位当たりコスト (円)		—	10,915	9,150	
				—	11,796	9,894	
市民1人当たりのコスト(円)		—	1,449	1,197			

【事務事業の今までの成果】

日常の水質検査、施設の巡回等で安全で安定した水の供給が実施されている。
--

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性		判 定 に 至 っ た 理 由
A	A	現状のまま継続（実施）	日常の水質検査及び巡回等で安全で安定した良質な水道水の供給が行われている。また、老朽管（石綿セメント管）の更新に伴い修繕費が軽減されている。よって、A判定と判断した。
	B	見直しの上で継続（実施）	
	C	大幅な見直しの上で継続（実施）	
	D	休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	

一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）
--

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
A	安全で安定した良質な水道水の供給のため必要な事業と考える。

一次評価診断図

